

カヌー仲間大募集!



障害者カヌー協会東海支部創立!



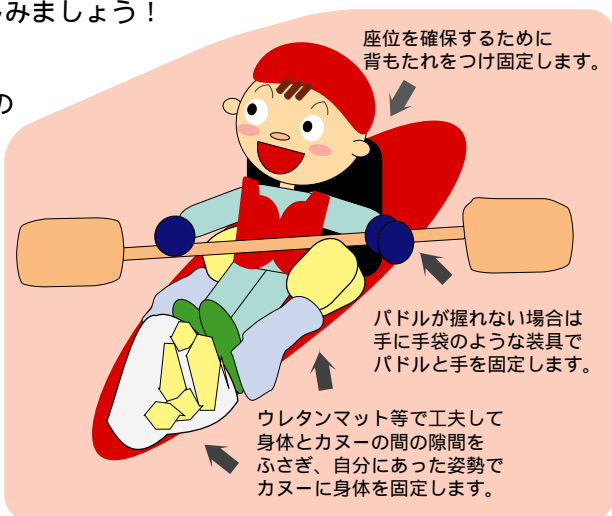
障害者カヌー協会では理事をつとめております柴山といいます。このたび、東海地方の方にも多くの方に障害者と一緒に楽しむカヌーを知っていただこうと、国営木曽三川公園長良川サービスセンターを拠点に、障害者カヌー協会東海支部を立ち上げました。障害者カヌーといっても、障害者だけの集まりではありません。(障害者だけでは成り立ちません。)単に、メンバーの中に障害者がいるというだけの、カヌー好きの集まりです。カヌーにもっと乗ってみたい、一人では寂しいから仲間と共にカヌーを楽しみたい。そういう人が集まって、互いに助け合いながらカヌーを大いに楽しむ会です。東海支部では、カヌーを楽しむことに加え、長良川サービスセンターのカヌーイベントのアシスタントや障害者が1人でもカヌーに乗ることができるようなグッズの開発等も行います。僕らと一緒にカヌーを楽しみましょう!

誰でもできるカヌー

カヌーは障害の種類を問わず、ちょっとした装備の工夫や仲間の協力があれば誰でも楽しめます。

右の図は下肢障害の人の例ですが、カヌーで方向転換するには、体とカヌーが一体化していないとうまくいかないため、下半身に力が入らない場合は、カヌーに詰め物等をして体とカヌーを密着させています。

また、パドルを握れない人はパドルと手を固定したり、視覚障害の人は盲人マラソンのように声掛けをして誘導したり、1人で不安な場合は2人艇で乗ったりと、それぞれに合った方法で楽しむことができます。



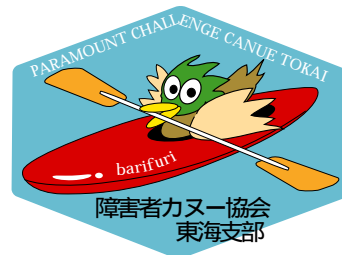
カヌーを通じて外出の機会が増える



障害者カヌー協会では、一般人と同じ活動範囲をもつことを目標としており、川海湖など、水があればどこでもかけます。主に川や湖へでかけ、カヌーをしに行くだけでなく、キャンプをしたり、釣りをしたり・・・行く先も、流れのゆるやかな場所だけではなく、断崖絶壁の谷を下ったり、渓谷の激しい流れの中を、波にもまれながら下ったり。海に浮かぶ無人島に渡ったことも。東海支部では、このような障害者カヌー協会をはじめとする、周辺地域のカヌーイベントの案内をしていきますので、カヌーを通じて外出の機会が増え、また、友人も増えます。

障害者カヌー協会東海支部の主な活動

- ・東海支部としてのエンジョイカヌー
- ・周辺地域のカヌーイベント情報の収集と紹介
- ・障害者カヌーの普及についての意見交換
障害者がカヌーに乗る際どのようにしたら良いか等の話し合いや、こんなイベントがあったらいい等話し合います。
- ・長良川サービスセンターのカヌーイベントのアシスタント活動
バリアフリーカヌーイベント等の長良川サービスセンターで開催されるカヌーイベントのお手伝いです。インストラクターとして、またアシスタントとして。もちろん参加者として。
- ・バリアフリーカヌーグッズの開発
障害者が快適にカヌーを楽しめるような、便利なカヌーグッズの開発。廉価で手軽なグッズを開発して全国へ広めましょう。



カヌーを愛する人、カヌーボランティアしたい人、初めてカヌーする人へ